第７１回高体連函館支部秋季柔道大会

兼　第４６回全国高等学校柔道選手権大会函館支部予選大会　開催要項

１　主　　　催　　北海道高等学校体育連盟函館支部

２　後　　　援　　函館柔道連盟

３　主　　　管　　北海道高等学校体育連盟函館支部柔道専門部

４　当　番　校　　高体連函館支部柔道専門部

５　期　　　日　　令和５年１１月１１日（土）

|  |
| --- |
| 【１１月１１日（土）】９：３０ 　　　　開場・受付９：３０～９：５０　　　 男女体重計量１０：００ 　　　　専門委員会１０：２０ 　　　　監督主将会議１０：４５　 　　　　開会式１１：００ 　　　　男子団体試合（女子団体試合は男子団体「決勝戦」前に行う）１２：００　　 男子個人試合（女子個人試合は男子「決勝戦」前に行う）１５：００ 　　　　閉会式・表彰式・会場撤収 |

６　会　　場　　　函館ラ・サール高等学校　柔道場（函館市日吉町1-12-1　　℡0138-52-0365）

７　審判規定　　（１）試合は国際柔道試合審判規定による。

　　　　　　　　（２）高体連柔道専門部申し合わせ事項

　　　　　　　　　　　①団体試合（５人戦・３人戦ともに）

1. 試合時間は３分とする。
2. 「優勢勝ち」の判定基準は「技有」または「僅差」（「僅差」は「指導差２」）以上とし、代表戦で両試合者にポイント差がない場合は、延長戦（ゴールデンスコア）を行い、勝敗を決定する。延長戦では「技有」以上または指導差が出た時点で勝敗を決する。
3. 代表戦は任意に選手を選出して行う。

　　　　　　　　　　　②個人試合

1. 試合時間は３分とする。
2. 判定基準は、「技有」または「僅差」（「僅差」は「指導差２」）以上とし、両試合者にポイント差がない場合は、延長戦（ゴールデンスコア）を行い、勝敗を決定する。延長戦では「技有」以上または指導差が出た時点で勝敗を決する。

８　参加規則　　（１）北海道高等学校体育連盟函館支部に加入していること。

　　　　　　　　（２）令和５年度全日本柔道連盟に登録を完了している団体（選手）であること。

　　　　　　　　（３）高体連主催大会参加者災害補償制度に加入している者、または加入意思のある者。

（４）平成１７年４月２日以降に生まれた者。ただし、同一学年での出場は１回限りとす

る。

　　　　　　　　（５）令和５年２月１日以降の転学者は参加させない。ただし、一家転住等の理由によ

　　　　　　　　　　　りやむを得ない場合は、高体連支部長の許可があればこの限りではない。

　　　　　　　　（６）チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混合

　　　　　　　　　　　は認めない。

　　　　　　　　（７）出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を得ること。

　　　　　　　　**（８）柔道ルネサンスの観点より専門部が茶髪・染色と判断した選手の出場を認めない。**

　　　　　　　　（９）参加規則の特例

　　　　　　　　　　　①上記（１）に定める生徒以外で開催要項により大会資格を満たすと判断され、北

　　　　　　　　　　　　海道高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参

加を認める。

　　　　　　　　　　　②学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技２回限りとする。

　　　　　　　　（10）男子団体戦は５人戦、３人戦のどちらにも出場することができる。ただし５人戦は３名以上、３人戦は２名以上とする（全道大会のエントリーはどちらかのみ）。

９　編　　成　　（１）男子５人戦点取り団体試合　監督１名・選手６名・主務１名　計８名

　　　　　　　　（２）男子３人戦点取り団体試合　監督１名・選手３名・補欠１名・主務１名　計６名

　　　　　　　　（３）女子団体試合　監督１名・選手３名・補欠２名・主務１名　計７名

　　　　　　　　　　　先鋒52ｋｇ級・中堅63ｋｇ級・大将無差別級とする。ただし、体重の軽い者は重

　　　　　　　　　　　い階級に出場できる。補欠は該当する体重区分に出場できる。

　　　　　　　　（４）外国人留学生のチーム人員は1名以内とする。

10　試合方法　　（１）男子団体試合５人戦

　　　　　　　　　　　①試合方法については参加チーム数により、専門部で決定する。

②各チーム間の試合は点取り戦とする。

③試合は各チーム３名以上で行い、試合毎のオーダーの変更を認める。

④第1試合のオーダーは監督主将会議後すぐに提出し、以後は試合開始前までに

本部進行まで提出すること（人数不足での参加の場合、後ろ詰めとする）。

⑤チームの勝敗は下記の事項により決定する。

ア、試合毎に勝点を１とし、チーム間の勝敗の決定は勝ち残った方とする。

イ、リーグ戦、トーナメント戦において同点同内容の場合は代表決定戦を１回行

い、必ず勝敗を決定する。

　　　　　　　　　（２）男子団体戦３人戦

①試合方法については参加チーム数により、専門部で決定する。

②各チーム間の試合は点取り戦とする。

③試合は各チーム２名以上で行い、試合毎のオーダーの変更は認めない。

④第1試合のオーダーは監督主将会議後すぐに提出し、選手変更は試合開始前まで

に本部進行まで提出すること（２名での参加の場合、後ろ詰めとする）。

　　　　　　　　　（３）女子団体試合

　　　　　　　　　　　　①試合方法については参加チーム数により、専門部で決定する。

　　　　　　　　　　　　②各チーム間の試合は点取り戦とする。

　　　　　　　　　　　　③試合は各チーム２名以上で行い、試合毎のオーダーの変更は認めない。

（３）個人試合

　　①体重別の試合とするが、参加人数により階級を混合にする場合もある。

（※男女とも参加人数により函館支部柔道専門部で決定する）

　　②男子の体重区分は次の５階級とする。

　　　　６０㎏級・６６㎏級・７３㎏級・８１㎏級・無差別級

　　③女子の体重区分は次の５階級とする。

　　　　４８㎏級・５２㎏級・５７㎏級・６３㎏級・無差別級

１１　支部代表　　　男子　団体５人戦上位２校・団体３人戦上位３校・個人体重別５階級上位４名（ただし無差別級は１２名とする。）

　　　　　　　　　　女子　団体・個人体重別５階級

１２　組合わせ　　　令和５年１１月２日（木）　１５：３０～　　函館ラ・サール高等学校会議室にて

柔道専門部により決定する。

１３　申込方法

|  |
| --- |
| （１）申込期日　令和５年１０月３１日（火）必着　で、メールにて送る。また学校長印を押印したものを郵送すること(〆切以降の申し込みは原則として受け付けません)。（２）申込先　〒０４１－０８５２　　　　　　　　函館大谷高等学校（函館市鍛冶１－２－３）高体連秋季柔道大会事務局　清水　猛　宛　　　　　　　　メール送付先　　　shimizu@hakodate-otani-h.ed.jp |

１４　参加料 団体試合　　１チーム　　　５，０００円

 個人試合　　１名　　　　　１，０００円

✧団体試合に出場する選手であっても、個人試合に出場する場合には、団体参加料の５０００円とは別に１名につき１０００円の参加料が必要である。

✧１１月１１日（土）受付時に当番校に納入すること。

✧男子５人戦・３人戦・女子ともに団体戦参加料は同じ。

１５　表　　彰 団体試合は３位まで、個人試合は各階級３位（無差別は９位）までを表彰する。

１６　注意事項

（１）選手の変更について

①申し込み後に変更が生じた場合は、所定の用紙に当該学校長の出場承諾印を添えて、

１１月１１日（土）の監督主将会議までに大会本部に届け出ること。

②参加申し込み後の団体試合の選手変更は、１名を限度とする（補欠選手が優先する）。ただし、伝染病・天災等による場合はこれを適用しない。

（２）競技中のケガ・疾病などの応急処置は主催者・当番校が行うが、その後の責任は負わない。

（３）選手は、必ず当該校引率責任者に引率され、引率責任者は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。

（４）引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。

（５）脳しんとう対応として、選手及びその指導者は下記事項を遵守すること。

　　　　①大会１ヶ月以内に脳しんとうを受傷した者は、脳神経外科の診察を受け出場の許可を得ること。

②大会中脳しんとうを受傷した者は、継続して当該大会に出場することは不可とする。

③練習再開に際しては、脳神経外科の診断を受け、許可を得ること。

　　（６）皮膚真菌症(トンズランス感染症)については、発症の有無を各所属の責任において必ず確認すること。感染が疑わしい、もしくは感染が判明した選手については、迅速に医療機関において、的確な治療を行うこと。もし選手に皮膚真菌症の感染が発覚した場合は、大会への出場ができない場合もある。

（６）選手・監督・役員は大会前１週間前から検温をし、記録を付けること（回収はいたしません）。

（７）会場内では手指消毒・手洗い･うがいに努める。

（８）以下の事項に該当する場合、自主的に参加を見合わせること。

　　①体調が良くない（発熱・せき・のど痛などの症状がある）場合。

１７　諸連絡

1. 紅白帯は各校で用意してください。
2. 持ち物・貴重品は各校で管理してください。
3. 宿泊については当番校では取り扱いません。各校で手配してください。
4. 男子は男子更衣室または会場内、女子は女子更衣室で着替えをしてください。
5. 会場内での飲食はできません（水分補給程度は可）。
6. 試合当日に会場撤去・清拭を行います。各校はお手伝いをお願いします。

１８　その他

（１）新型コロナ等感染拡大状況により大会が中止になる場合もある。中止の場合、参加料は不要。

　　（２）大会は有観客で行う。